

## 2. 平成29年度各課事業評価報告

★（重点課題）

資料2  
西 東 京 市  
男女平等参画推進委員会  
平成30年12月17日

体系番号				担当課目標		担当課評価			男女平等参画推進委員会評価				
課題	施策	事業	内容	担当課	具体的な事業 又は取組み計画	担当課 評価	執行状況・事業評価	次年度の課題	委員会 評価	今後の課題や改善点等	修正案	意見	事務局コメント
173		②保育サービスの提供	誰もが安心して子育てをしながら仕事や地域活動に参画できるよう、多様なニーズに対応したきめ細やかな保育サービスを提供します。	保育課	継続して入園申込者の入園環境の改善に努める。	B	認可保育所1園、小規模保育事業所1施設の開設準備を行うとともに、認可保育所1園の増築を行うなど、面積基準・保育士配置基準を遵守しながら既存保育施設の定員拡充にも努めることと合わせ、保育ニーズに見合った定員構成の見直しを行った。 また、開設準備を進めた認可保育園1園については、開設初年度は4・5歳時の募集を行わないことで人員・場所を確保し、待機児童の特に多い1歳児について、1歳児1年保育の実施に向けた調整を図った。	入園申込者の実態把握に努め、効果的な待機児童対策を図っていく。	C	待機児童0人の目標は諦めてしまったようだが、まだまだ待機児童は多い。待機児童が自然に減ることを待つだけでなく、積極的に待機児童対策に取り組んでほしい。保育施設の新設が難しいのなら、関係各課と連携し、他の方法も積極的に検討してほしい。	事業173 引き続き、入園申込者の実態把握に努め、効果的な待機児童対策を図っていただきたい。 同時に、保育の質が確保され、誰もが安心して子育てをしながら仕事や地域活動に参画できるよう、取組みを進めていただきたい。	・「待機児童0人の目標は諦めてしまったようだが、まだまだ待機児童は多い。待機児童が自然に減ることを待つだけでなく、積極的に待機児童対策に取り組んでほしい。」とあるが、根拠がない感想文的な表現なので、削除した方がよいのではないかと。 ・保育課が「待機児童0人の目標を諦めてしまった」としたら驚きだが、審議会での計画に関する議論や、決定された今年度の実施計画の内容などを見ると、諦めてしまったようには感じられないが・・・。	修正案のとおりとさせていただきます。
175				子ども家庭支援センター	子育て支援ショートステイ事業の周知を図る。一日の受け入れ人数を増やしながら、支援方法の検討をする。	A	子育て支援ニーズ調査では、認知度は上がっているが26.1%（平成26年度）だった。 保護者が病气・出産・介護などで、一時的にお子さんの養育にお困りのときに養護施設で預かるもの。 年度により利用傾向が変わる傾向がある。 27年は、養育支援4%、育児疲れ42%、親の用事9%、出産（産前産後）11%、保護者の病气34% 利用延べ日数357日（人）開設日240日だった。 28年は、育児疲れ25%、親の用事18%、保護者の病气入院57% 利用延べ日数170日（人）開設日126日だった。 29年は、養育支援・育児疲れ10.5%、親の用事13%、出産（産前産後）2%、保護者の病气入院74.5% 利用延べ日数448日（人）開設日222日だった。 利用している子は、増えていることと、繰り返し利用が増えている。 年々要支援家庭が増える中で、一時保護や施設入所ではなく、訪問時に説明するとともに、利用のフォローをしながら育児支援や育児疲れからのリフレッシュが重要になっている。	養育支援の必要な家庭が増えていることから、必要な支援について検討を行う。 利用申込みが、子ども家庭支援センターに来なければいけないという大変さがある。 パンフレットの作成や配布、設置場所の検討。	B	認知度がまだまだ低いので、引き続きパンフレットの作成、配布、設置場所の検討をお願いしたい。 対象は出産、疾病、けが、事故など、緊急性がある方々なので、申請方法等について検討をお願いしたい。育児支援や育児疲れからのリフレッシュに繋がるような取り組みも検討願いたい。	事業175 「認知度向上のため、引き続きパンフレットの作成、配布、設置場所の検討をお願いしたい。対象は出産、疾病、けが、事故など、緊急性がある方々なので、申請方法等について検討をお願いしたい。育児支援や育児疲れからのリフレッシュに繋がるような取り組みも検討願いたい。」		修正案のとおりでよいと思います。
179		①子育て支援に関する相談と情報の提供	身近な地域で子育てについて相談でき、必要な情報を入手できるように、子ども総合支援センターの充実を図るとともに、地域子育て支援センターの機能の充実を図ります。また、情報誌の作成・配布や保育付き講座を開催し、情報提供を行います。	子育て支援課	子育てハンドブックの編集に当たっては、わかりやすく見やすい編集に努めます。情報が必要な方に届くように広く配布します。	A	子育てハンドブックを作成して母子健康手帳交付時に配付するとともに、市内各施設（田無庁舎、保谷庁舎、子ども家庭支援センター（のどか・ピッコロを含む）、地域子育て支援センター）に設置して希望者に配布しました。 配布に当たっては、市内各施設での配布部数を昨年度より増やしてより多くの方に広く情報提供しました。 編集に当たっては「ハンドブック」として持ち運びしやすいサイズを損なわないように留意しつつ、フォントの大きさや太さを工夫し、見やすい編集に努めました。	引き続き子育てハンドブックを作成・配布に必要な情報の提供に努めます。作成に当たっては、見やすい編集に努めます。	B	子育てハンドブックが一般市民でも手に取れる場所に配置されているなど、改善が見られたが中身の改善が不十分に感じる。妊娠中は新聞も読まない方がいと指導されるので、妊婦さんにも産後の方にも負担が無いように、他の行政区のものなどとも比較して更に見やすいように検討を進めてほしい。	事業179 子育てハンドブックが一般市民でも手に取れる場所に配置されたこと、母子健康手帳交付時に配布されたことを評価します。 引き続き、利用者の声を聞きながら、さらに見やすい編集、必要な情報提供に努めていただきたい。	「妊娠中は新聞も読まない方がいいと指導されるので、」とは、誰が何時、言っているのだろうか？根拠が欲しい。根拠がなければ削除した方がいいのでは？	健康課ではそのような指導はしていないとのことでした。 修正案のとおりでよいと思います。
180				保育課	地域子育て支援センター5園の各種事業の充実を図り、市報やホームページなどにより情報提供に努める。	A	各種事業については、ホームページ等にて各センター毎に工夫を凝らした周知するとともに、多様な講座等を実施することで参加者が飽きの来ないよう充実を図っている。	継続実施により充実を図る。	B	身近な子育てについて相談できるようになるには信頼関係が築けることが必要だと思う。多種多様な講座で飽きが来ない工夫も大切かもしれないが、昨年からの提案しているように回数の検討を再々お願いしたい。	事業180 引き続き、地域子育て支援センターの機能の充実をはかると同時に、利用者への情報提供について更に検討いただきたい。 各センターがどのような工夫をされたか、また、多様な講座内容、参加者数についての記述を要望します。		28年度評価で「回数が足りていないと感じる」と書かれているが、根拠が不明である。 修正案のとおりでよいと思います。

体系番号				担当課目標		担当課評価			男女平等参画推進委員会評価				
課題	施策	事業	内容	担当課	具体的な事業又は取組み計画	担当課評価	執行状況・事業評価	次年度の課題	委員会評価	今後の課題や改善点等	修正案	意見	事務局コメント
181				子ども家庭支援センター	子育てサークルに関する情報提供を行う。	A	広場では、サークル団体の紹介コーナーを設置している。1階交流ホールでは、子育てコーナー用の机を設置して、情報がわかるようにしている。子育てハンドブックでのサークル・団体の紹介では、地域限定や広くアピールすることを辞退する団体が増えている。子育てサークルや子育てする人の交流する場である、こそだてフェスタやルピナスまつり・市民まつりに参加・協力している。	今後も継続して、実施していく。	B	サークル団体の紹介コーナー設置は魅力的だと思うが、情報は適宜更新してほしい。子育てハンドブックでのサークル・団体紹介でも辞退する団体などは削除し、こそだてフェスタなどでのつながりからも情報収集するなど、情報更新に努めてほしい。	サークル団体の紹介コーナー設置は魅力的だとは思いますが、 <del>情報は適宜更新してほしい。</del> 情報が適宜更新してほしい。子育てハンドブックでのサークル・団体紹介でも辞退する団体などは削除し、こそだてフェスタなどでのつながりからも情報収集するなど、情報更新に努めてほしい。	「だとは思いますが、」は、相手を否定しているように受け取られるので、変更してはいいですか？	赤字・見え消しのとおり修正しました。
182				公民館	子育てに関する情報を収集し、館内の掲示板等を使って提供する。保育付き講座を開催する。	B	子育てに関する市内の催し物の情報を、館内の掲示板などを活用して提供した。保育付き講座を10本開催した。	持ち込まれた情報を提供することにとどまらず、情報収集し発信することに努める。	C	課題や改善点などが昨年から検討されていないよう残念。子育て環境の変化により保育付き講座を開催するだけでは今までのように人が集まらなくなっているため、更に検討を重ねてほしい。	事業182 評価 引き続き、子育てに関する情報収集、発信に努めていただきたい。保育付き講座について、内容、参加者等の記述をお願いしたい。	「課題や改善点などが昨年から検討されていないよう残念。」課題と改善点とあるが、このような書き方では相手は何？と思うのではないかと。ここでは、10講座の内容を問われているのでは？情報の周知についてコメントした方がよいのでは？	28年度の評価者のコメントに「保育つき講座への参加者が減っているようなので」とあるが、H25年度から2027、2146、1919、1982人。また、市のホームページのイベントカレンダーが、公民館事業のせいで見づらくなっているとの指摘は、評価と直接関係ないと思います。修正案のとおりでよいと思います。
183		②地域で子育てを支援合う保育サービスの提供	身近な地域で子育てを支える、一時保育やファミリー・サポート・センターの充実を図ります。	保育課	一時保育を引き続き実施する。	A	公共施設予約システムにより公平な利用かつ利便性に配慮した運用を行っている。また当日キャンセル等により空いた枠に対応し、当日電話申込もできるよう利便性の確保にも努めている。	継続実施によりサービス提供	B	課題や改善点などが昨年から検討されていないよう残念。施設によっては全く空きが無いところがあるが、一方では予約0のところがあり、地域の需要と供給が合っていないように見受けられる。キャンセル待ちなども考えた運用方法を提案する。	事業183 評価 利用者のニーズを反映させた、一時保育の充実と弾力的な運用、利便性の確保に引き続き努めていただきたい。	「課題や改善点などが昨年から検討されていないよう残念。」課題と改善点とあるが、このような書き方では相手は何？と思うのではないかと？	委員会評価で毎年、「一時保育実施園が地域的に偏っているため改善を」と指摘していますが、保育課によると一時保育の課題及び提供する量については、子ども子育て審議会で検討し、子ども子育て支援事業計画で見直しを図りながら実施している（今年3月に改定を行っています）とのこと。担当課の目標及び執行状況全体に対する評価となるように改めた方がよいと思います。修正案のとおりでよいと思います。